



平成28年6月21日
内閣府沖縄担当部局

平成28年度北部振興事業の実施について(第2回)

1. 事業の概要

沖縄県及び北部市町村の要望に基づき、産業の振興、定住条件の整備に資する事業を実施。

2. 今回配分の状況(国費ベース)

公 共 事 業	(参考) 前回までの配分(4月1日) と合算した配分額合計 ◇非公共事業 1.8億円 ◇公共事業 25.7億円
継 続 7 事 業	
<u>今回配分額 25.7億円</u>	

※ 詳細は別添資料のとおり

(参 考)

<予算計上>

○沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業推進費(公共事業)

平成28年度予算額25.7億円

・補助率:各公共事業の沖縄県の嵩上げされた高率の補助率を適用

<配分の考え方>

○沖縄県の均衡ある発展を図る観点から北部地域の振興に資する事業に対し配分する。

○配分対象の事業は、北部12市町村より北部地域の振興に資するものとして要望されたもの。

* 問合せ先 *

沖縄振興局参事官(特定事業担当)室
(担当 早坂、小泉)
電話 03-6257-1675
FAX 03-3581-1683

平成28年度に実施する振興事業について

平成28年6月21日

【公共事業】

①産業振興のための基盤整備（交通及び物流基盤の整備）

事業名 (事業主体)	計画期間	28年度事業費 (うち国費)	(参考) 予定総事業規模 (うち国費)
石川謝花線道路改築事業 (本部町) (担当省庁 国土交通省)	平24～28	151百万円 (121百万円)	968百万円 (776百万円)
本部港本部地区港湾改修事業 (沖縄県) (担当省庁 国土交通省)	平24～28	2,013百万円 (1,812百万円)	6,282百万円 (5,654百万円)
(事業概要) 交通基盤については、観光等の産業振興を支えるインフラとして、交通の利便性の向上に資する道路を整備し、さらに、物流機能の向上に資する港湾整備に取り組むとともに、海上交通による本島・離島間の交通アクセスの改善を図る。			

②定住条件の整備（生活環境基盤等の整備）

事業名 (事業主体)	計画期間	28年度事業費 (うち国費)	(参考) 予定総事業規模 (うち国費)
為又1号線道路改築事業 (名護市) (担当省庁 国土交通省)	平24～28	92百万円 (73百万円)	766百万円 (613百万円)
北農線街路整備事業 (名護市) (担当省庁 国土交通省)	平24～28	175百万円 (140百万円)	673百万円 (539百万円)
山田原線街路整備事業 (名護市) (担当省庁 国土交通省)	平25～28	179百万円 (143百万円)	987百万円 (790百万円)
与那嶺諸志線道路改築事業 (今帰仁村) (担当省庁 国土交通省)	平24～28	141百万円 (113百万円)	661百万円 (529百万円)
村営兼次第2団地新築事業 (今帰仁村) (担当省庁 国土交通省)	平27～28	241百万円 (169百万円)	260百万円 (182百万円)
<p>(事業概要)</p> <p>北部地域への定住を促進するため、生活環境基盤の整備を推進し、生活の安全性、利便性及び快適性の向上を図るため、道路、公営住宅を整備する。</p>			

(注) 平成28年度事業費は、今後事業を実施する過程で変動する場合がある。

平成28年度北部振興事業(公共)予定事業箇所位置図

